

2019年6月5日

報道関係各位

株式会社OKB総研

## 「OKB景況指数」2019年6月期調査報告

OKBグループのシンクタンク(株)OKB総研(大垣市郭町2-25 社長 五藤 義徳)は、3ヵ月ごとに景況調査を行い「OKB景況指数(旧K-REX)」を公表しております。このたび、2019年6月期調査報告を取りまとめいたしましたのでご案内します。

### 調査結果要旨

景況の水準	中国経済減速の影響を受け大きく低下。プラス水準に留まったものの、3期連続低下となり減速感がより顕著に。
景況の方向	3ヵ月後は、愛知県、岐阜県とも弱気の見通し。米中貿易摩擦が世界経済に与える影響など先行き不透明感が強まる中、企業活動では特に慎重な見通し。

### OKB景況指数とは・・・

#### OKB大垣共立銀行の支店長を対象に3ヵ月ごとに調査を実施

東海3県にある**OKB大垣共立銀行の支店長を調査対象**としている点が大きな特徴。銀行の支店長は、地域の企業活動や個人の景況感を総合的に捉えている。幅広い視点から地域の景況感を把握するには、銀行支店長への調査は有効な方法となる。

#### 県域より狭い地域の景況の水準と方向を集計

「名古屋」、「西三河」、「西濃」など、**県域より狭い地域の景況水準を表す指標**を公表している。

(注) 東海3県の当該県域全体を対象としていない(OKB大垣共立銀行の支店所在地エリアが対象)。

資料配布場所：名古屋金融記者クラブ、大垣市政経済記者クラブ

【本件に関する問合せ先：OKB総研 調査部 中澤・後藤(梓) TEL 0584-74-2631】

# OKB景況指数（2019年6月期調査報告）

## 調査概要

- (1) 調査対象 東海3県にあるOKB大垣共立銀行の法人取引のある支店の支店長
- (2) 調査内容 調査時点の景気水準および3ヵ月後の景気方向
- (3) 調査方法 2019年5月下旬に調査票を配付し、5月末までに回収

## 調査結果

**景気的水準：** 中国経済減速の影響を受け大きく低下。3期連続低下となり減速感はより顕著に。

**景気方向：** 3ヵ月後は弱気の見通し。先行き不透明感が強まる中、企業活動では特に慎重な見通し。

	景気的水準(2019年6月期)	景気方向(3ヵ月後見通し)
全地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景気全般は前回比▲14.6と大幅に低下し、+3.2となった。米中貿易摩擦や中国経済減速の影響が広がっている様子。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・▲35.1と「悪化」超</li> </ul>
	<p>(支店長コメント)</p> <p>自動車関連や建設業では好調を維持している企業が多いが、今後、米中貿易摩擦の動向等、不透明要因があり減速感を否定できない。個人消費では、増税前の駆け込み需要は限定的。個人所得の増加も見込めず、積極的な姿勢は見られない。</p>	
県別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県では3期連続で低下し、「良い」「悪い」の境目である0.0（前回比▲21.1）となった。プラスの解消は9期ぶり。</li> <li>・岐阜県では+4.8（前回比▲10.6）と4期連続で低下した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県は▲43.7と「悪化」超</li> <li>・岐阜県は▲28.7と「悪化」超</li> </ul>
	<p>(支店長コメント)</p> <p>・愛知県は、中国経済減速等の外的要因により、製造業を中心に影響が出てきている。</p> <p>・岐阜県は、自動車関連、建設業を中心に好調を維持するも、特に工作機械・半導体・機械部品等の製造業では、米中貿易摩擦、中国での需要減退の影響を受けて受注は減少。先行きに不安の声が広がっている。</p>	
地域別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10地域中6地域が前回調査から低下。上昇したのは前回マイナス水準であった飛騨・郡上のみで、名古屋、東尾張、西濃では大幅に低下。名古屋、東尾張、東濃・加茂の3地域はマイナスに転化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「<b>良化</b>」超 該当なし</li> <li>・「<b>悪化</b>」超 名古屋、東尾張、西尾張、西三河、東三河、岐阜、西濃、東濃・可茂、桑名・四日市</li> </ul>
	<p>(支店長コメント)</p> <p><b>【名古屋地域】</b> 米中貿易摩擦の影響により、日本から供給している部品、関連品の受注が大幅に落ちる見込みであり、一部では既に打撃を受けている。</p> <p><b>【岐阜地域】</b> 自動車関連、建設業関連を中心に好調を維持するも、工作機械部品製造業や、自動車関連部品メーカーでは生産調整等、米中貿易摩擦の影響が出てきている。地場産業であるアパレル産業は売上減少が続いている。</p>	
項目別	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「全地域」を項目別に見ると、「雇用」が+72.5（前回比▲2.0）と人手不足感は依然として強く、タイトな労働需給が継続。「個人消費」は▲3.2（前回比▲11.7）と3期ぶりにマイナス超に転じた。「生産活動」、「設備投資」、「企業収益」、「資金需要」も低下しており、企業活動の減速基調は続いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「<b>増加</b>」超 該当なし</li> <li>・「<b>減少</b>」超 「個人消費」、「生産活動」、「設備投資」、「企業収益」、「資金需要」</li> <li>・「<b>不足</b>」超 「雇用」</li> </ul>
	<p>(支店長コメント)</p> <p><b>「個人消費」：</b> 節約志向も依然強く、日常生活における消費の増加は見込めない。高額商品の増税前の駆け込み需要も限定的。</p> <p><b>「生産活動」：</b> 自動車関連企業はおおむね好調を維持。一方、工作機械、半導体関連企業は中国経済の影響が顕在化している。人手不足に加え、景気減速を懸念する声が増えている。</p> <p><b>「設備投資」：</b> 次世代自動車生産への対応など一部企業において能力増強投資の意欲もみられるが、更新需要が中心。世界経済の不透明感が増す中、投資を縮小、延期するといった慎重な企業が増えている。</p> <p><b>「企業収益」：</b> 人手不足による人件費高騰、採用に係る費用増加、運送費・材料費高騰等により、売上に対し収益の上昇率は限定的。</p> <p><b>「雇用」：</b> 全業種において、人手不足の問題は解消されず。新卒・中途採用ともに苦戦しており、定着率の低下も課題。</p>	

\* (支店長コメント) は、該当エリア・項目の調査結果(水準・方向)と関連したコメントを掲載しています。

## ■指数および算出方法について

- ①「景気の水準」・・・調査時点における地域の景気の「水準」を示す指数。  
 ②「景気の方角」・・・景気の「水準」に対して、景気の「方角」を示す指数。

右記の例の通り、各項目の回答にポイント进行付与。支店の規模によるウエイト調整を行った上で、最高点が100、最低点が▲100となるように、地域毎のポイント合計を当該地域の全支店長が「良い」と回答した場合のポイント合計で割り、100を乗じて算出する。

## 地域の景気水準を表す「景気全般」の場合

現在の景気に対して	付与ポイント
良い	2ポイント
どちらかといえば良い	1ポイント
良くも悪くもない	0ポイント
どちらかといえば悪い	▲1ポイント
悪い	▲2ポイント

図表1 OKB景況指数「景気の水準」(2019年6月期)

地域名	景気全般		個人消費		生産活動		設備投資		企業収益		資金需要		雇用	
	今期水準(前回比)	見通し	今期水準(前回比)	見通し	今期水準(前回比)	見通し	今期水準(前回比)	見通し	今期水準(前回比)	見通し	今期水準(前回比)	見通し	今期水準(前回比)	見通し
名古屋	▲5.9(▲35.3)	👉	▲5.9(▲29.4)	👉	5.9(▲26.5)	👉	▲2.9(▲26.5)	👉	14.7(▲8.8)	👉	▲29.4(▲23.5)	👉	76.5(0.0)	👉
東尾張	▲4.0(▲26.0)	👉	6.0(▲4.0)	👉	10.0(▲20.0)	👉	10.0(▲16.0)	👉	▲2.0(▲26.0)	👉	▲4.0(▲22.0)	👉	80.0(▲4.0)	👉
西尾張	0.0(▲13.9)	👉	▲5.6(▲2.8)	👉	0.0(▲16.7)	👉	19.4(+8.3)	👉	2.8(0.0)	👉	▲2.8(+8.3)	👉	77.8(▲2.8)	👉
西三河	25.0(0.0)	👉	25.0(+12.5)	👉	12.5(▲12.5)	👉	0.0(▲25.0)	👉	12.5(0.0)	👉	12.5(0.0)	👉	75.0(▲12.5)	👉
東三河	0.0(0.0)	👉	0.0(0.0)	👉	0.0(0.0)	👉	16.7(+33.3)	👉	0.0(0.0)	👉	0.0(0.0)	👉	66.7(0.0)	👉
岐阜	9.3(▲8.1)	👉	▲4.7(▲8.1)	👉	14.0(▲3.5)	👉	7.0(▲1.2)	👉	8.1(▲3.5)	👉	▲9.3(▲4.7)	👉	76.7(+5.8)	👉
西濃	1.9(▲24.1)	👉	▲7.4(▲14.8)	👉	14.8(▲13.0)	👉	13.0(▲5.6)	👉	▲3.7(▲18.5)	👉	▲11.1(▲1.9)	👉	66.7(▲16.7)	👉
東濃・可茂	▲5.6(▲16.7)	👉	▲11.1(▲33.3)	👉	5.6(0.0)	👉	▲16.7(▲22.2)	👉	▲5.6(▲5.6)	👉	▲5.6(0.0)	👉	55.6(0.0)	👉
飛騨・郡上	16.7(+50.0)	👉	▲16.7(▲16.7)	👉	0.0(+16.7)	👉	16.7(0.0)	👉	▲16.7(0.0)	👉	▲33.3(▲50.0)	👉	83.3(0.0)	👉
桑名・四日市	16.7(0.0)	👉	0.0(0.0)	👉	16.7(0.0)	👉	0.0(▲16.7)	👉	16.7(0.0)	👉	0.0(+16.7)	👉	50.0(+16.7)	👉
愛知県(5地域)	0.0(▲21.1)	👉	2.1(▲7.7)	👉	6.3(▲19.0)	👉	8.5(▲11.3)	👉	4.9(▲11.3)	👉	▲7.7(▲11.3)	👉	77.5(▲3.5)	👉
岐阜県(4地域)	4.8(▲10.6)	👉	▲7.4(▲15.4)	👉	11.7(▲4.3)	👉	4.8(▲6.4)	👉	0.5(▲8.0)	👉	▲10.6(▲5.9)	👉	70.2(▲2.1)	👉
三重(1地域)	16.7(0.0)	👉	0.0(0.0)	👉	16.7(0.0)	👉	0.0(▲16.7)	👉	16.7(0.0)	👉	0.0(+16.7)	👉	50.0(+16.7)	👉
全地域	3.2(▲14.6)	👉	▲3.2(▲11.7)	👉	9.6(▲10.2)	👉	6.1(▲8.8)	👉	2.9(▲9.1)	👉	▲9.1(▲7.3)	👉	72.5(▲2.0)	👉

(\*) 各項目の「今期水準」は5つの選択肢にそれぞれポイント进行付与したうえで算出。

例えば「景気全般」は、「良い」に2ポイント、「どちらかといえば良い」に1ポイント、「良くも悪くもない」に0ポイント、「どちらかといえば悪い」に▲1ポイント、「悪い」に▲2ポイント付与。各回答に付与したポイント合計を、全回答が「良い」とした場合のポイント合計で除して算出。同じ市町に複数の店舗がある場合には、当該市町の中心的な店舗以外の店舗について、ポイントを通常の2分の1として算出。

(\*) 2) ()内の前回比は、前回調査時の各指数からの変化幅を表記。

(\*) 3) 見通しは「図表2 OKB景況指数「景気の方角(3ヵ月後見通し)」の「良好(増加・不足) - 悪化(減少・過剰)」の数値が、プラスの場合は👉、マイナスは👉、0は👉で表記。

図表2 OKB景況指数「景気の方角(3ヵ月後見通し)」(2019年9月期見通し)

(単位: %ポイント)

地域名	景気全般	個人消費	生産活動	設備投資	企業収益	資金需要	雇用
	「良好」 - 「悪化」	「増加」 - 「減少」	「増加」 - 「減少」	「増加」 - 「減少」	「増加」 - 「減少」	「増加」 - 「減少」	「不足」 - 「過剰」
名古屋	▲47.1	▲35.3	▲52.9	▲35.3	▲47.1	▲11.8	35.3
東尾張	▲48.0	▲12.0	▲44.0	▲20.0	▲52.0	▲20.0	12.0
西尾張	▲38.9	0.0	▲22.2	▲16.7	▲27.8	▲22.2	33.3
西三河	▲25.0	0.0	▲25.0	▲50.0	▲25.0	▲25.0	75.0
東三河	▲66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岐阜	▲34.9	▲9.3	▲20.9	▲11.6	▲23.3	▲9.3	20.9
西濃	▲22.2	3.7	▲3.7	▲3.7	▲25.9	▲18.5	29.6
東濃・可茂	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲22.2	▲33.3	▲22.2	33.3
飛騨・郡上	0.0	0.0	0.0	0.0	▲33.3	0.0	66.7
桑名・四日市	▲33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
愛知県(5地域)	▲43.7	▲12.7	▲36.6	▲25.4	▲39.4	▲18.3	29.6
岐阜県(4地域)	▲28.7	▲5.3	▲21.3	▲10.6	▲26.6	▲13.8	28.7
三重(1地域)	▲33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
全地域	▲35.1	▲8.2	▲26.9	▲16.4	▲31.0	▲15.2	28.1

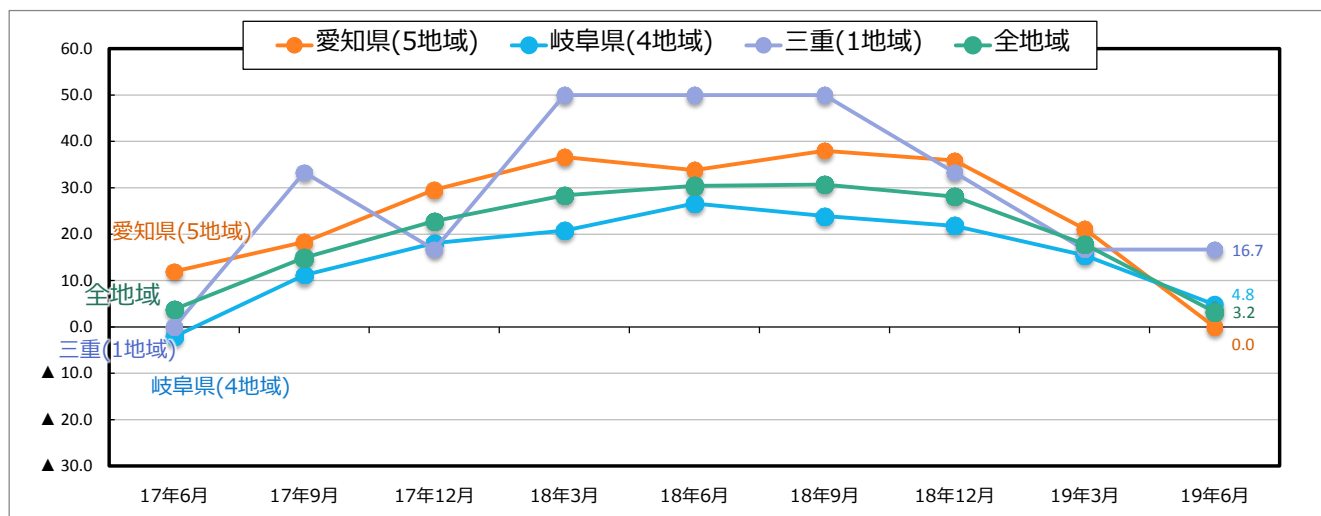
(\*) 景気全般は、3ヵ月後には景気が今より「良くなりそう」と回答した割合(%) - 「悪くなりそう」と回答した割合(%)

他の6項目は、3ヵ月後には今より「増えそう(不足しそう)」と回答した割合(%) - 「減りそう(過剰となりそう)」と回答した割合(%)

「景気の水準」同様、同じ市町に複数の店舗がある場合には、当該市町の中心的な店舗以外の店舗について、ポイントを通常の2分の1として算出。

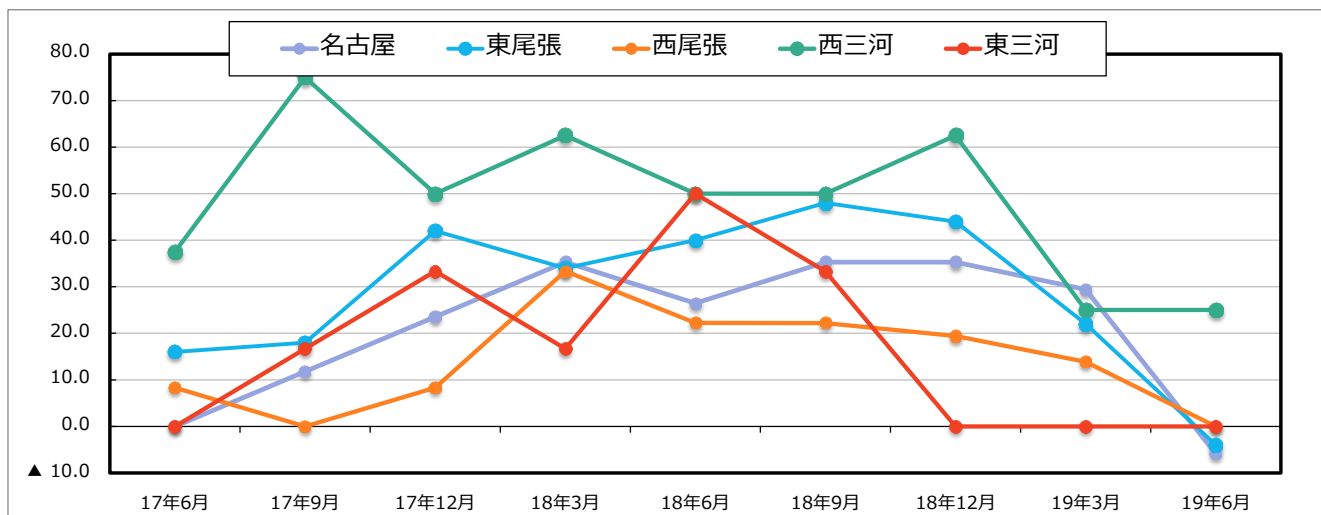
# 「景気の水準」の推移

## ■ 県別

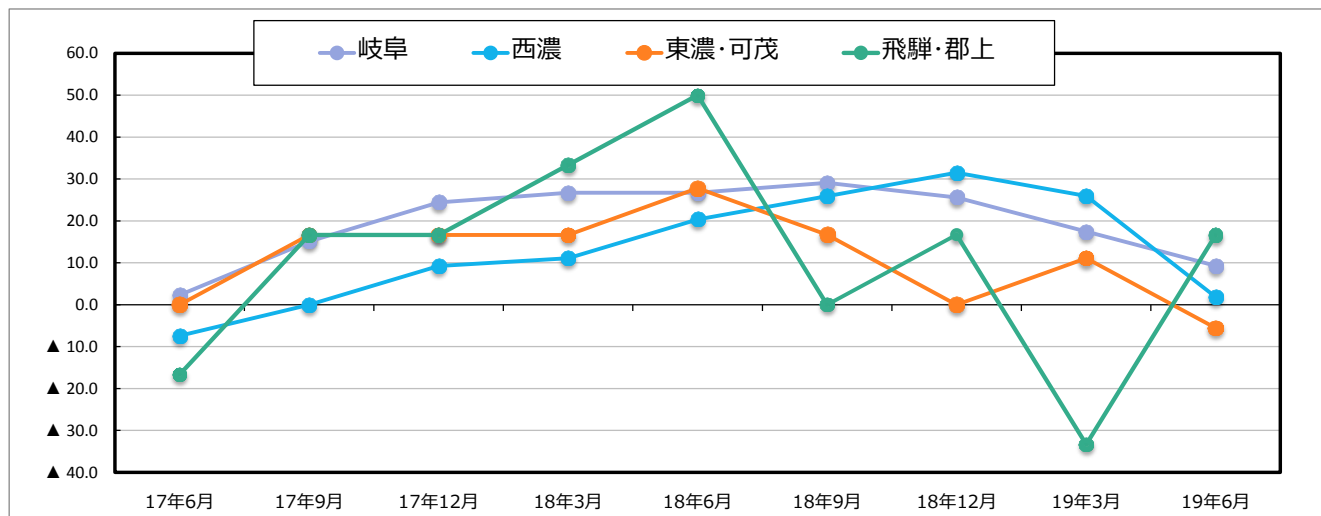


## ■ 地域別

### ① 愛知県内



### ② 岐阜県内



以上